

アトムズ

社員全体・個人の目標明確に

顧客ニーズに応える製品開発を

フレキシブルジョイント・脱管防止資材が好調



小島 太郎社長

各種配管継手の製造・販売を行うアトムズ(社長 小島島太郎氏、本社・千葉県柏市根戸467-225)は、空調設備配管にも使用できる、×カニカル式管継手「アトムスカップリング」シリーズのほか、変位に強い冷媒銅管用フレキシブルジョイント「レフリックス」脱管防止用副資材「抜け止めくん」など、顧客ニーズに応える独自の製品の展開で市場での存

在感を強めている。昨年には、会社の行動指針・社是を明確化し、会社が向かうべき方向を示したうえで、社員を評価する指標である人事考課制度も整備。会社全体と社員個人の目標を鮮明にする

ことで、目的意識の醸成とそれによる生産性の向上を図っている。同社の2025年は、社員一同が同じ志のもと、これまで以上に足並みを揃えて臨む年となるだろう。

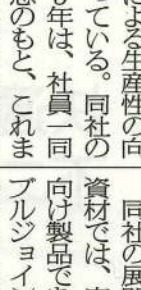
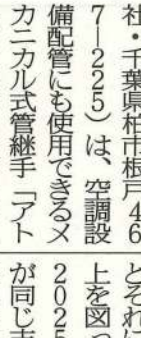
同社の昨年度(24年9月期)は、売上と粗利は過去最高である前年度並み、営業利益と経常利益は減益で着地した。小島社長は「ここ数年、円安の影響が大きく、利益率が圧迫する傾向にあったが、様々な改善策により昨年度はやや回復がみられた。依然、円安の影響は小さくないものの、売上を増加させることにより、収益を確保したい」と語る。

同社の展開する空調用資材では、空調冷媒配管向け製品であるフレキシブルジョイント「レフリックス」が、特に学校空調向けに採用が進み、市場で好評を得ている。「レフリックス」は、3種類の納まりを提案することによって繰り返し変位を吸収する配管ジョイント。免震建物やエキスパンションジョイント

部、立管伸縮などに最適。2002年の販売開始以降、徐々に評価を高めていった。小島社長は「顧客ニーズに合わせた製品を開発し、品質を向上させていく」と語る。

また、同社が顧客ニーズに応え、生み出した独自の製品「抜け止めくん」も好評を得ており、さらなる要望に応えるべくラインアップの拡充を図った。「抜け止めくん」は、継手で接続した配管同士を金具でつなげて抜けを防止する副資材。従来は呼び径40〜200Aで展開していたが、このほど呼び径20、25、32、250Aを新たにラインアップに追加した。また、標準のユニクロめっき品に加えて、昨年9月に新たに高い耐食性を持つドブめっき品の販売を開始した。ラインアップを充実させ、順調に売上を伸ばしている同製品だが、開発にあたり社内

は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。



レフリックスとその施工事例

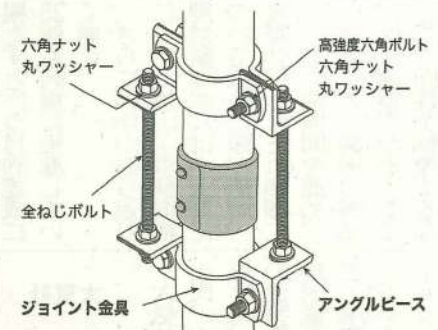
「開発にあたり社内は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。

また、同社が顧客ニーズに応え、生み出した独自の製品「抜け止めくん」も好評を得ており、さらなる要望に応えるべくラインアップの拡充を図った。「抜け止めくん」は、継手で接続した配管同士を金具でつなげて抜けを防止する副資材。従来は呼び径40〜200Aで展開していたが、このほど呼び径20、25、32、250Aを新たにラインアップに追加した。また、標準のユニクロめっき品に加えて、昨年9月に新たに高い耐食性を持つドブめっき品の販売を開始した。ラインアップを充実させ、順調に売上を伸ばしている同製品だが、開発にあたり社内

は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。

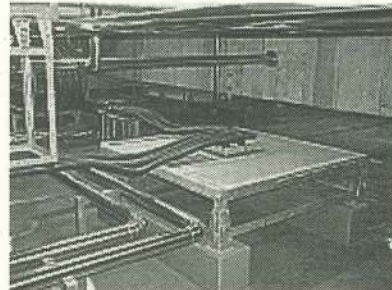
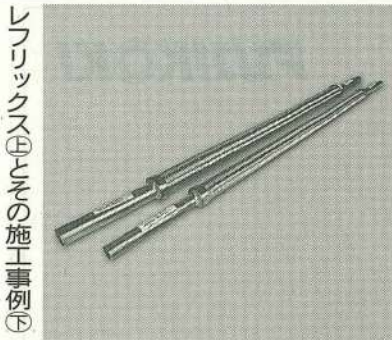
また、同社が顧客ニーズに応え、生み出した独自の製品「抜け止めくん」も好評を得ており、さらなる要望に応えるべくラインアップの拡充を図った。「抜け止めくん」は、継手で接続した配管同士を金具でつなげて抜けを防止する副資材。従来は呼び径40〜200Aで展開していたが、このほど呼び径20、25、32、250Aを新たにラインアップに追加した。また、標準のユニクロめっき品に加えて、昨年9月に新たに高い耐食性を持つドブめっき品の販売を開始した。ラインアップを充実させ、順調に売上を伸ばしている同製品だが、開発にあたり社内

は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。



「抜け止めくん」の概要

いる部分とそうでない部分を目で見える形で示すことで、努力の方向性も明確になる。それが働きがいにつながり、人材確保や離職率低下につながることを期待している。また、社員を評価する立場の管理職側も、評価指標が明確になったことで指導もしやすくなるだろう(小島社長)。



レフリックスとその施工事例

「開発にあたり社内は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。

また、同社が顧客ニーズに応え、生み出した独自の製品「抜け止めくん」も好評を得ており、さらなる要望に応えるべくラインアップの拡充を図った。「抜け止めくん」は、継手で接続した配管同士を金具でつなげて抜けを防止する副資材。従来は呼び径40〜200Aで展開していたが、このほど呼び径20、25、32、250Aを新たにラインアップに追加した。また、標準のユニクロめっき品に加えて、昨年9月に新たに高い耐食性を持つドブめっき品の販売を開始した。ラインアップを充実させ、順調に売上を伸ばしている同製品だが、開発にあたり社内

は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。

また、同社が顧客ニーズに応え、生み出した独自の製品「抜け止めくん」も好評を得ており、さらなる要望に応えるべくラインアップの拡充を図った。「抜け止めくん」は、継手で接続した配管同士を金具でつなげて抜けを防止する副資材。従来は呼び径40〜200Aで展開していたが、このほど呼び径20、25、32、250Aを新たにラインアップに追加した。また、標準のユニクロめっき品に加えて、昨年9月に新たに高い耐食性を持つドブめっき品の販売を開始した。ラインアップを充実させ、順調に売上を伸ばしている同製品だが、開発にあたり社内

は「カップリングだけでなく、空調機器の能力も今より低く、空冷式の業務用空調機器は8階建て程度の配管長が限界であり、レフリックスを採用する必要性も低かった。2010年頃から空調機器の性能向上で配管が長くなり、レフリックスの需要も顕在化してきた。学校空調など、官公庁物件での採用を契機に周知も進み、地場の設備業者などからも採用されるようになった」と語る。